



皮を使っておしゃれなバッグを作る、レザークラフト講座の第1回目が開催されました。初回は皮に模様を書き写す作業や、書き写した模様に凹凸をつける作業を行い、教室中に木づちでたたく音が響き渡っていました。完成が楽しみです。

▼ 5月12日(土) 市民講座 レザークラフト
市公民館 真岡西分館



▲ 思い思いの糸を選び、機織りに挑戦する参加者



「真岡木綿会館」が主催した、綿づくり体験に参加した約30人の親子は、午前9時から畑で綿の種まきを行いました。その後、場所を木綿会館に移して、真岡木綿の機織りを親子で楽しく体験しました。

▼ 5月13日(日) 綿の種まき&機織り体験
真岡リス村わた畑・木綿会館



▲ 5月13日に行われた生き物観察の様子

5月4日の「野原で草花遊びをしよう」と題した自然体験教室には、約20人の親子が参加。根本山に自生する植物の葉っぱで笛を吹いたり、たんぼぼの茎でしゃぼん玉を作って遊びました。5月13日には「お弁当を持って小貝川へ行こう」と題し、小貝川周辺で川遊びや生き物観察などを行ないました。両日とも参加者は、根本山周辺の自然に親しみました。



5月4日に行われた自然体験教室



たんぼぼの茎でしゃぼん玉作り

▼ 5月4日(金)・13日(日) 根本山で自然体験
根本山自然教育センター



川西みどり会の皆さんは、夜のひととき、「もお出前講座」を利用して、「プリザーブドフラワーアレンジ」に挑戦。長期間、美しい姿を保つことができる、プリザーブドフラワーの素敵な仕上がりに、歓声が上がりました。

▼ 4月28日(土) 出前講座でフラワーアレンジ
根本川西公民館



市内でも被害が相次ぐ、「振り込めサギ」や「悪徳商法」について、消費者生活センター主催の啓発活動が実施されました。協賛の消費者友の会会員と真岡警察署員が、買い物に訪れた主婦や高齢者に、被害に遭わないようと呼び掛けました。

▼ 5月2日(水) 5月は消費者月間
ザ・ビッグエクストロ真岡店



毎週火曜日に市立図書館で開催されている英語での読み聞かせでは、シル・シルバン先生が絵本の内容を、簡単な英単語とジェスチャーを交えて紹介。参加した子どもたちは、先生の読み聞かせを楽しんでいる様子でした。

▼ 5月8日(火) 英語での読み聞かせ
市立図書館



中村小学校忠魂碑前にて

戦没者慰霊祭が市内5カ所で開催されました。会場では先の大戦で亡くなられた方々へ黙とうをささげ、市長や遺族会会長から慰霊の言葉が述べられました。最後に参加者全員で献花を行い、ご冥福を祈りました。

▼ 4月16日(月)～18日(水) 戦没者慰霊祭が開催される
市内各地



5月5日の子どもの日を前に、新聞紙でかぶとを作ったり、「ももたろう」の読み聞かせや手遊び歌などを行いました。参加した保護者の方は、「元気に育てほしい」と願いを込めて手作りのかぶとを子どもたちにかぶせていました。

▼ 5月1日(火) 子どもの日集会
のみや保育園子育て支援センター



花と緑の市(実行委員会主催)が開催され、ゴールデンウィーク恒例となった苗木の無料配布が行われました。あいにくの雨にもかかわらず、ブルーベリーの苗木を手に入れようと、多くの方が並んでいました。

▼ 5月3日(木) ブルーベリーの苗木を無料配布
木綿会館周辺